

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の理解が不十分なため、介護保険の理解と共に、ケアプランの意義や目標を理解して行く事が求められる。	介護保険の仕組みや介護計画の内容を徐々に理解する。	事業所会議、現任研修を通して、定期的に研修する。	一年
2	6	身体拘束の理解に関して、職員間で理解の程度が違う。	身体拘束の意味、入居者さんへの影響をより深く理解する。	事業所会議、現任研修を通して、定期的に研修する。	一年
3	47	たまたま、重大事故には至らなかったが、誤薬があった。基本を軽視したり、慌てた結果である。全職員が誤薬の重大性をしっかり認識しなければいけない。	職員全員が基本的マニュアルを厳守し、誤薬を起こさないという強い気持ちで日々ケアに当たる事をしっかり認識できる。	事業所会議、現任研修を通して、定期的に研修する。	一年
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。